

# 災害対策地理空間情報活用セミナーのご案内

## - 災害情報の共有化とインフラの維持更新に向けて -

### 【開催趣旨】

国土交通省が昨年12月7日に発表した2013年度予算の概算要求は、東日本大震災からの復興とともに、災害に強い国づくりに向けて全国の防災・減災対策を推進することに力点が置かれております。また土木学会では「安全な国土の再設計」に向けて、全国の支部でタスクフォースが展開されておりますが、この度、土木学会北海道支部の災害タスクフォースの活動の一環として、座長として北海道の災害情報データベースの構築に携わっておられる北海道大学大工学研究院北方圏環境政策工学部門技術環境政策学分野の荻原亨教授をお迎えして、災害に備えたインフラの維持更新も踏まえて、災害対策における地理空間の活用についてセミナーを開催する運びとなりました。また国土地理院北海道地方測量部長の永山透氏にはユーザーインターフェイス等を大幅に改良して使い易くなった電子国土Web.NEXTを始め、道内における各官庁や自治体における地理空間情報の活用事例についてご紹介をいただきます。更に(株)シン技術コンサルの志村常務には災害時における写真測量業界の役割について伺います。皆様方におかれましては、ご多用の折とは存じますが多数ご出席賜りますようお願い致します。

### 記

日時：2013年2月21日(木)13:30~15:30

会場：かでの2・7 1070 会議室

〒060-0808 札幌市北区北2条西7丁目 かでの2・7 TEL 011-204-5100

### プログラム

#### テーマ1 「北海道の災害情報データベースの構築に向けて」

北海道大学大学院工学研究院北方圏環境政策工学部門教授 荻原 亨氏

#### 【プロフィール】

1984年北海道大学大学院修士課程修了、同年北海道大学助手、1994年北海道大学助教授を経て2010年から現職。主要研究；道路交通についての基盤整備やマネジメントに関する研究を行う一方、交通事故の減少を目指し、事故分析やドライバの視認性に関する研究を行う。

#### テーマ2 「地理空間情報の最新動向と道内の事例について」

国土地理院北海道地方測量部部長 永山 透氏

#### 【プロフィール】

1992年東京大学大学院理学系研究科修士課程(地質学)を修了。同年建設省入省。国土地理院を主に、環境省、国土交通省本省にも勤務、地理空間情報分野、環境分野、国際協力分野などの行政事務に従事、2011年国土地理院企画部防災企画官、2012年1月より現職。

#### テーマ3 「災害時における写真測量業界の役割」

(株)シン技術コンサル 常務取締役 志村 一夫氏

**参加費：**一般 3,000円、産学官フォーラム、GIS研究会会員 2,000円、官公庁・自治体 無料  
**参加費振込先：**北洋銀行 本店営業部 (普)1822587 北海道産学官研究フォーラム 宛  
**主催・連絡先：**北海道産学官研究フォーラム/北海道GIS・GPS研究会(担当 藤原)

〒007-0803 札幌市東区東苗穂3条1丁目2-7-105

TEL:011-787-7650 FAX:011-787-7655 E-mail: fuji@kirari.com

お申込みは、2月18日(月)までに下記事項をご記入のうえFAXまたはE-mailでお願い致します。

### 【参加申込書】

平成25年2月21日(木)の「災害対策地理空間情報活用セミナー」に参加します。

所属名		部署・役職		氏名	
住所		Tel		Fax	
				E-mail	